

まちだ市民クラブ
戸塚正人

問 価格高騰、人件費の上昇が懸念される中で、学校再編や町田駅周辺の再整備など、多額の財政投資が見込まれる。将来的な財政的戦略は。

市長 人口流入や資産価値の増加による市税収入の増加だけでなく、市内経済を活性化させ、好循環を生み出していきたいと考えています。

問 学校再編にあたり、学校跡地等を含め、地域の防災拠点として避難施設機能を確認するべきと考えるがどうか。

市長 統合新設校や周辺施設なども含め、その地域に最適な配置を検討していきます。

問 中心市街地の再整備について、町田市の方針が商店街や市内事業者等に浸透していない。今後意見をまとめる

プラットフォーム（協議の場）が必要と考えるがどうか。

都市整備担当部長 情報共有や意見交換を行える場を立ち上げていきたい。

問 児童相談所について、子ども達やその家庭が抱える問題に対して迅速かつ的確な支援をするため、町田市独自の工夫をするべきがどうか。

市長 第1に、児童相談所との連携は、子ども家庭支援課が窓口となり、連携を深めることでこれまで以上に速やかな対応ができるようになります。2点目、子ども家庭センターは、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの包括的な相談支援体制を整備してまいります。3つ目に、地域子育て相談センターなどを地域のサテライトとして位置づけ、育児相談などを地域で解決できる体制を整備していきます。

自由民主党
石川好忠

問 令和6年度の予算編成の考え方は。

市長 選ばれる町であり続けるためには、経済状況の変化を確実に捉え、町田市5カ年計画22―26に掲げた目標達成に向けた取組を着実に推進することを念頭に置き、予算編成を進めてまいります。

問 子どもの居場所をつくり続けていることへの考えは。

市長 全ての子どもたちに選択肢を提供できるか否か、そこが一番のポイントかというふうに思います。できる限り子どもたちが自由で自らが選択できる居場所を実現することが最大の子ども居場所の意義だと考えております。

問 町田市の中学校給食センターは、どのようなセンタ

ーを目指しているのか。

市長 1つ目は、「魅力的で美味しい給食を中学生たちに届ける」センターです。2つ目は、「地域とつながりあっている新しい価値を生み出しつつける」センターです。中学生たちへのおいしい給食の提供はもちろん、地域の幅広い世代の皆様にも、食を通じた健やかな暮らしに貢献できるセンターにしていきたいです。

問 再整備・再開発にあたって中心市街地の将来の姿をどのように思い描いているか。

市長 エンターテインメントを加えることで、多くの人々に町田に行ってみよう、町田で集まろうと思ってもらえるような町としていく必要があると考えております。若者をはじめとした多くの人たちがさらににぎわっているよう

な将来の姿を描いております。

日本共産党
細野龍子

問 物価高騰で市民生活が大変な中、市民生活の質の向上のための予算編成の考え方を問う。

市長 障がい者サービスの利用者の増加や、児童手当、児童扶養手当の拡充、保育士等の処遇改善を踏まえた保育所等への給付費の増加などを反映いたしました。その他、子育て世帯の負担軽減にも配慮した予算といたしました。

問 いまだに市民合意が図られていない（仮称）国際工芸美術館整備は見直すべきがどうか。

市長 地域の方々からは、（仮称）国際工芸美術館の完成を心待ちにしているとの声もいただいているところであり、今まで以上に、より多く

ていく意義と市長の考えは。

市長 町田の誇るべき自然、文化芸術という素晴らしい資源が、このプロジェクトによって改めて引き出されることにより、町田駅周辺の価値と魅力をさらに引き上げていく考えであります。

問 能登半島地震を受け、更なる防災対策の取り組みは。

市長 在宅避難への備えや避難状況の把握など、防災対策を総合的に進め、市民の皆様の安全と安心を守っていくよう、努めてまいります。

問 地域コミュニティの希薄化への対策を今後どのように検討していくのか。

市長 24年度から具体的な課題などについて、大学と共同で研究いたします。研究成果を踏まえ、持続可能な地域社会の実現に向けた施策を展開してまいります。

の方々にガラスと陶磁器のコレクションをご覧ください。場として、これまで報告してきたとりの内容で整備を進め、早く完成させたいと思っています。ところでございます。

問 避難施設として指定されている小中学校を23校も廃止する計画について、避難施設対策に影響はないのか。

市長 学校が担っている防災機能については、学校跡地をはじめ、統合新設校や周辺施設等も含め、その地域にとって最適な配置を検討してまいります。また、学校が統合されたとしても、防災時に地域住民が集まれる精神的なよりどころとなる場所が必要でございいます。地域社会やコミュニティのよりどころとなる場所を、災害時には避難場所となるよう、引き続き検討してまいります。

本会議の代表質疑から

本定例会では、条例・その他の議案、予算、施政方針について各会派の代表質疑を行いました。代表質疑及び個人質疑は一括して各会派の持ち時間内で行い、大会派順に発言をします。持ち時間は各会派の人数等によって決まり、各会派の持ち時間及び発言順序は以下のとおりです。

まちだ市民クラブ	65分
公明党	55分
自由民主党	50分
選ばれる町田をつくる会	50分
日本共産党	45分
無所属	40分



〈録画中継ページ〉

公明党
おんじょう由久

問 物価や人件費高騰の環境下だが、福祉や教育の市民サービス向上は欠かせないが、どんな考えで予算編成したか。

市長 障がい者サービス、介護などの社会保障費の増加にも適切に事業費を確保し、児童手当、児童扶養手当の拡充、保育士等の処遇改善を踏まえました。民生費で23年度予算比38億円増、教育費で35億円増の予算を計上しました。

問 子ども家庭センター設置により、児童相談所との連携も含め、どのように子育て世帯を支え、地域に根差した支援を充実させていく考えか。

市長 保健所保健予防課が担う母子保健部門と、子ども家庭支援センターが担う児童福祉部門が連携をして一体的

に対応していく機能として新たに子ども家庭センターを構築し、虐待の未然防止となる予防的支援について強化していきます。さらに、気軽にける地域子育て相談センターなどを新たに地域のサテライトと位置づけ、ちょっとした育児相談などを地域で解決できる体制を整えていきます。

問 地域福祉コーディネーターの拡充にあたり、地域で活動する団体との連携を強化しながら支援の裾野を拡げていく必要があるが。

市長 先行事例を参考に、地域で活動する福祉や生活に関わる活動団体を小まめに訪問し、情報収集や意見交換を行うなど、日頃から信頼関係を構築することで、支援が必要な住民の声を拾い上げ、一人でも多くの方が必要な支援に結びつけていきます。

選ばれる町田をつくる会
渡辺厳太郎

問 今後、町田駅周辺の再整備、再開発が控えています。次世代につながるまちづくりについて、市長の思いは。

市長 町田市に住んでいる方々も、訪れる方々も楽しんで元氣になってもらえるような町、にぎわいや交流が将来にわたって続くような町をつくっていききたいという思いがございいます。

問 「まちだの新たな学校づくり」を進めた先に、子どもたちの環境は、どのように変わっていくのか。

市長 地域と学校が一体となつて子どもたちを育て、子どもたちは自ら学び、成長できる空間に整えてまいります。

問 芹ヶ谷公園パークミュージアムプロジェクトを進め

るよう、努めてまいります。

問 地域コミュニティの希薄化への対策を今後どのように検討していくのか。

市長 24年度から具体的な課題などについて、大学と共同で研究いたします。研究成果を踏まえ、持続可能な地域社会の実現に向けた施策を展開してまいります。

無所属
松岡みゆき

問 二十代の若者の転出超過が続いているが、若者の施策をどのように考えているか。

市長 これからの町田を担っていく若い世代に選ばれることは大変重要と認識してまいります。総合的な視点でまちづくりを進めることが肝要と考えており、引き続き、町の魅力を一層高めていく考えです。

問 全児童生徒の給食費無償化を、都内の23区と8市が導入するが、町田市の今後の展開は。

市長 市内の公立小中学校に通う第2子以降の給食費を24年度において無償化することとしました。本来、無償化は国の責任において実施すべきと考えています。今後も、国や都に制度設計や財源措置

について要望し、他自治体の動向を確認していきます。

問 災害時の初動体制など地域の役割の考えは。

市長 防災時の初動における地域の共助は、安否確認、避難誘導、避難施設の運営等で重要な役割を果たしていると考えています。

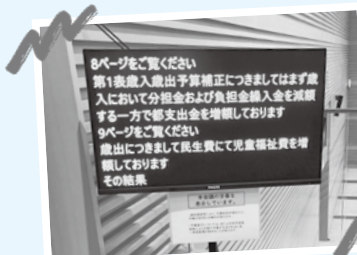
問 伐採した木の活用事業で、民間提案制度の目的と、官民連携の効果と活用方法は。

道路部長 民間事業者の創意工夫を生かすことを目的として、提案を募集することとしました。方向性としては、公共空間などの装飾材や、家具などの素材として活用することを考えています。行政だけで得られなかった点として、事業者が持つデザインやブランディング力を生かし、発生材を資源として最大限活用していくことも見込んでいます。

議場システムが新しくなりました!!

令和6年(2024年)第1回定例会から、議場傍聴席モニター・本会議中継における字幕表示の開始や議場カメラ等のデジタル化に伴う中継映像の画質向上等、傍聴・視聴環境を整備しました。

また、市議会ホームページでは、会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。また、本会議、常任委員会や特別委員会のライブ中継、録画配信もインターネットで行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



字幕表示モニター〈議場傍聴席設置〉



本会議ライブ中継